

新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金) 申請状況(令和7年度実施)

【資料3-2】

【単独事業】

番号	課名	事業名	事業概要	予算額 (円)	交付金予定額 (円)	一般財源(予定) (円)	重要業績評価指標(KPI)	
							評価指標	累計 目標値 (増分)
総合戦略 基本目標② 定住魅力の強化により泉佐野市への新しいひとの流れをつくる								
1	おもてなし課	eスポーツMICEコンテンツ実証計画(R4開始)	●eスポーツ関係人材の育成を目的とした実践教育(大会・イベント等)の継続的实施	230,000,000	115,000,000	115,000,000	関係人口 (人)	1,230
			●国際空港の玄関口である地域特性を活かして、国際交流大会(本市総合計画に掲げる国際都市にも寄与)の実施をめざす。				交流人口 (人)	622,000
			●eスポーツ事業の実施に関係して本市に来訪される方々に、地域DMO(泉佐野シティプロモーション推進協議会)と連携し、当該DMOが造成を試みている市内ツアーへの参加を促進し、実際に市内の観光スポット等に足を運んでもらい再訪や情報発信に繋げることで、参加される方々と地域との関係の深化と更なる交流人口及び関係人口の増加を図る。				eスポーツ大会・イベントの開催数 (回)	95
2	まちの活性課	観光アプリ等を活用した着地型商品普及のための地域活性化計画(R6開始)	●観光DX化事業 <観光アプリの活用> ・本市の近隣の観光情報を取得している者等本市の観光情報取得を目的としない新たなビューアーに対しても効率的かつ効果的なPRすることができるよう大阪観光局が運用しているアプリ「DiscoverOSAKA」を活用・連携する。	33,653,000	16,826,000	16,827,000	地域における観光消費額 (億円)	910.4
			●ニューツーリズム創出・流通促進事業<ニューツーリズム旅行商品の創出・販売> ・体験型・交流型旅行のニーズの高まりを踏まえ、地域資源を活用した市内の着地型観光商品であるニューツーリズム旅行商品を販売する。				泉佐野市内の観光来訪者数 (人)	2,308,114
			●2次交通の充実化やスマートシティ化・SDGsを目指し、滞在時間の長期化、二次交通の充実化、持続可能なまちづくり推進のため、だれでも簡単に利用できるレンタサイクルを取り入れた商品販売を実施する。				アプリ上での商品の販売売上額 (円)	202,500
			レンタサイクルの利用実績額 (円)				575,421	
3	まちの活性課	スタートアップ等の誘致・集積による産業振興事業(R7開始)	●地元企業との協業によるスタートアップ誘致・定着事業 ・本市に先端技術を有するスタートアップを誘致するため、特設HPを作成する等して広報を行うほか、優れたスタートアップを探索・リストアップし声掛けを行っていく。誘致したスタートアップを、技術の実装や協業ができる地元企業とマッチングさせ、オープンイノベーション事業を実施。その事業の伴走支援を行う。(一般社団法人等への補助を実施。)	42,000,000	21,000,000	21,000,000	本事業によるスタートアップ定着数(社)	2
			●インキュベーション拠点整備事業 ・誘致したスタートアップが、地元企業と連携を行う際に滞るインキュベーション施設を整備する。このインキュベーション施設は、本事業の活動の中心となるほか、市内関連企業や住民も利用できる形にし、市内のイノベーションの拠点とする。(拠点の什器設備や電気通信設備の整備等について、一般社団法人等への補助を実施。)				地元事業者とスタートアップとのオープンイノベーションプロジェクト組成数(件)	4
			本事業による新規雇用者数(人)				2	
			地域関連事業者による拠点におけるイベント運営数(件)				5	
		合 計(A)		305,653,000	152,826,000	152,827,000		

新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金) 申請状況(令和7年度実施)

【広域事業】

番号	課名	事業名	事業概要	予算額 (円)	交付金予定額 (円)	一般財源(予定) (円)	重要業績評価指標(KPI)	
							評価指標	累計 目標値 (増分)
総合戦略 基本目標② 定住魅力の強化により泉佐野市への新しいひとの流れをつくる								
4	まちの 活性課 他	「恋人の聖地」広 域市町村連携に よる関係人口拡 大に向けたパー チャルコンパクト シティ (R4開始)	●バーチャルコンパクトシティ共同基盤事業 ・SNS等(市町村事業の各種コンテンツ紹介、コンテスト等実施、リモートイベントやスタンプラリーなどの現地回遊イベント、情報発信など)の開設、企画、制作、配信、運営などを行う。 ・参画市町村はバーチャルシティ搭載事業コンテンツの魅力向上を図り、事業部会や地元組織運営など14市町村が連携を図る機会を銘々が工夫し効果的に活用し、プラットフォームを形成する。これまでの主管だけの事業部会では無く、14市町村の関係主管が連絡を取り合える組織、事務局の運営を行う。 ・WEBによる地域事業者と人材のマッチングサポート・全国リモート会議・リモートワークショップなど実行組織の形成と人材の育成事業を行う。	70,790,000	35,395,000	35,395,000	観光入込数 (人)	10,550,000
			仮想市民登録 数 (件)				11,200	
			地方志向者の 魅力度数 (%)				12	
		合 計(B)		70,790,000	35,395,000	35,395,000		
総合計【(A)単独+(B)広域】				376,443,000	188,221,000	188,222,000		